

第三次欧战 (ワシントン) 米電に依るに米陸軍八八〇萬、海軍二
億、空軍一億、總兵力ヲ概算シ、此中聯軍ノ兵力カ絶頂ニ
達シタ際、兵力ハ一億六千万、獨乙側一千万ト推定シテ先ト云ハレシ
内米次ノ通リ

一、聯軍側 (一億六千万) 海軍四百万

英軍一千万、其軍百二十万 (歐洲大陸ノ航空部隊ヲ含ム)

仏軍五千万、冷地下軍六〇〇 (内五〇万ハ仏口内ニ在リ)

一、獨乙側 (一千万)

獨乙側 八百万 (一九四四年夏)

ハルマニヤ軍二百万、ブルガリア軍三十万、リトニヤ軍三十万

「エソク」報云、何カ利原百三万 (大四五萬点)

① 敵ノ殺傷 (七〇〇) 如ハオ方面、週四日、比島基地九〇〇

如ハオ方面、先鋒隊ハ日ヲ逐テラ自熱化シ、各所テ敵ヲ

近距離テノ近接戦ガ繰返セテ、五月初旬ノ約、週

間、南ニハオ方面ノ我海軍陸隊カ奮戦、敵ニ與ヘテ損

害ハ敵兵殺傷一七六〇名ヲ事、其也車輛擱坐破壊

約六〇輛、火炮擱破數、内ニ連ビテ生

② 敵艦ヲ誘ヒ猛砲火ヲ掃海艇五隻、東地

ホルネオ島基地村川吉田報道班員

九月九日

ニ、タラカン水域ノ敵艦艇ハ止陸部隊ノ偵探捕獲ノ爲

掃海艇〇隻、奥雷艦二隻ヲ連テ、リニカス、海岸

ニ近接シテ、敵艦ト相呼ビ、心ニテ我陣地ニ

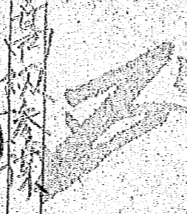
艦砲射撃ヲ実施シテ、米タガ我砲兵陣地ヲ守ル

我主備部隊ハ中村中尉ノ指揮下、敵艦十隻、擱坐下

ニ、タラカン自軍ニテ、敵艦列来ヲ待構ハ砲陣地ヲ

松

海



松

〇〇米ノ近距離ニ引寄せセシメ、音ニ砲火ヲ告セタ
 我ハ正確ト砲責ニ不意ヲ喰ワタ、敵艦ハ忽チ混乱
 三砲ヲ掃射シ四隻ハ忽チ衝突、一隻ハ火達麻呂トナ
 フテ向テ無ク墜リ没セタ。此ノ殊勲ノ結果ハ砲台ニ至リ
 邦將共金賞、決死ノ才魂ヲ物活シタリ、ケラカン
 身ヲ愈々固キヲ思ハセムカドアン。

③ 赤軍ノ攻入ニ成 4. 砲台ニ砲台

プラックノ放逐ハ九〇年ノ前ハ時ニ分赤軍ガ奪取シテニ成
 ニタ。各報達シタ。

④ 独ニ艦艇ノ口ヲ使用、ストロフホム、八日
 〇〇ノ電ニ依テ、英口海軍有筋ハ八日北公式ニ成、更解ヲ
 表明シタト云ハル。聯合軍ハ目下独ニ艦艇ヲ接收スルメ
 砲台ノ各港ニ赴リ、海上ニ在ルカ必奪トアリ、独ニ力ヲ制奪シ
 非常措置モ取リシ。独ニ海軍ノ現有勢力ハ、巡洋艦ニ
 砲台艦約ニ隻、潜水艦約ニ〇隻程ナル。潜水艦ノ一部ハ
 ノル、艦ハ、艦ノ事ニ至リテは結局艦艇ハ、口際安全保衛機
 構ノ完成後海上艦艇ノ一部ニシテ使用セシメ、事大ニ
 ハシレン。尤モ独ニ海上艦艇ノ殆トハ全部ハ没ニ立タナイ。旧
 艦艇計リテ使用出来ルモノ、恐テ、潜水艦文ト見ル。

参議院

高級別官

高級別官

高級別官

高級別官

五

⑤ 中南米代表團選定後、政府は、

桑港会派ニ又之難問題が發生シタ

ハ全中南米諸國代表ハ八日度、

仙代表ニ覺事ヲ提出桑港会派ハ新

関スル憲章ヲ知ルテ、ソレ憲章ヲ特

リ中南米代表ハ即時脱退シテ感

知ルテ、ソレ憲章トハ本年三月

洲安全保証会派ハ決議テ西半球ニ

取決トシ、觀望シテ、右ニ関シ

通リ述ベ、ソレ地域的取決ハ、

下意スルガ、終自裁權ヲ其儘存

中南米代表ハ八日、会派ヲ米

的トシテ、防衛スルニ決シ、

可拉、ソレ何レ、ハ、ソレ、

安全保証会派ニ、ハ、ソレ、

ハ、ソレ、ハ、ソレ、

ハ、ソレ、ハ、ソレ、

ハ、ソレ、ハ、ソレ、

ハ、ソレ、ハ、ソレ、

ハ、ソレ、ハ、ソレ、